

Okinoshimaだより

第六管区海上保安本部からのお願い

海上保安庁は、海上における事件・事故の緊急通報用電話番号として、警察の110番や消防の119番のように、覚えやすい局番なし3桁の電話番号「118番」の運用を、2000年5月1日から開始しています。

もしも、海で事件・事故などの緊急を要する事態が起きた場合は、まずは落ち着いて正確に118番にダイヤルして、「いつ」「どこで」「なにがあった」などを話していただくとともに、こちらからの質問にもお答えください。

【通報例】

- ◇ 海への転落、船上での負傷などの事故に遭った。または目撃した。
- ◇ 船舶の衝突や転覆、火災などの事故に遭った。または目撃した。
- ◇ 油の排出等を発見した。
- ◇ 不審な船を発見した。
- ◇ 密輸・密航事案等の情報を得た。



平成30年に第六管区海上保安本部で受理した118番の通報件数は約2万件であり、このうち、約96%は間違いやいたずらなどの電話でした。

お願い・通報上の留意事項

- ・118番には「間違い」「いたずら」の電話が大変多くかかってきます。そのような電話があると、実際の118番通報への対応の障害となります。
- ・間違えて118番にかけてしまった時は「間違いだったこと」を電話に出た職員にお伝えください。何も言わずに切られた場合、緊急通報であるかどうか確認するため折り返しの電話をかけます。
- ・スマートフォンからの誤発信にご注意ください。
- ・携帯電話などから通報する場合、GPS機能(位置情報機能)をオンにしておくことで、海上保安庁の緊急通報位置情報通知システムにより、より正確な位置を把握でき、早期の現場到着に繋がります。
- ・携帯電話などは、防水パックに入れ、ストラップ等の身につけておくことで、万が一海に転落してしまって周りに人がいない場合、自分で通報することができます。また、浮いておくためのライフジャケットを着用していることがとても大事です。
- ・万が一の場合に、早期発見と救助に繋がるように、次の「自己救命策確保3つの基本+1(プラスワン)」「(海で自分の命を守る3つの基本+1)」をお願いします。
 - 1 ライフジャケットの常時着用
 - 2 連絡手段の確保(防水ケースに入れた携帯電話など)
 - 3 118番の活用

+1 出かける前に、家族や知人に行先と帰宅時間を伝えておく(マリーナの出航届等の記入)

遭難者自身がGPS機能をオンにした携帯電話等(防水パック入り)で118番通報していれば、より早期の発見・救助に繋がった事例も多くあります。

今年は10日間の超大型連休となります。遠方にお出かけになる方もいらっしゃるかと思いますので、身を守る手段について、しっかりと準備をされるよう心掛けてください。

お知らせ:第161回 セーリングフェスタ 3月10日(日)は天候不良の為、中止となりました。

次回は5月12日(日)です、奮ってご参加ください。



マリーナ棧橋入れ替え工事のお知らせ

マリーナ内の棧橋の老朽化に伴い、棧橋の入れ替え工事を随時実施しております。入れ替えの際には、艇の一時移動をお願いすることになります。その際は、個別に連絡をさせていただきます。入れ替え工事中は、棧橋への立ち入りを一時お断りさせていただくこともあります。会員の皆様には、大変ご迷惑をお掛け致しますが、何卒ご理解とご協力をお願い致します。



広島ボートショー マリン・グラン・フェスタ 開催のお知らせ 4月13日(土)～14日(日)

今年で34回を迎える「広島ボートショー マリン・グラン・フェスタ」が広島観音マリーナにて開催されます。

会 場 広島観音マリーナ (広島市西区観音新町4-14-6)
 開催期間 2019年4月13日(土)・14日(日)の2日間 10:00～17:00
 主催 第34回広島ボートショー実行委員会
 海の駅ネットワーク
 国土交通省中国運輸局
 第六管区海上保安本部
 主管 (一社)日本マリン事業協会 中国支部
 〒733-0036 広島市西区観音新町4丁目14-6
 (事務局:ヤマハ発動機(株) 西日本営業所 中四国販売課内)



後援(予定) 中国経済連合会、広島商工会議所、マリーナホップ、雑誌ボートフィッシング、月刊釣り画報、株式会社 ひろしま港湾管理センター、一般財団法人 日本海洋レジャー安全・振興協会 九州事務所、一般財団法人 尾道海技学院、一般社団法人 広島海技学院、株式会社 日本船舶職員養成協会西日本、一般財団法人 日本モーターボート競走会中四国支局、公益社団法人 中国海事広報協会、株式会社 ロイヤルコーポレーション、公益財団法人 広島県セーリング連盟、NPO法人環境保全創生委員会、NPO法人PW安全協会中国地方本部、日本小型船舶検査機構 広島支部、瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会、UMI協議会、広島県、広島市、中国地方整備局、他

入場料 無 料

展示内容

- ボート、ヨットの最新艇および中古艇 フローティング展示
- 水上オートバイ・ミニボート・航海機器、マリン用品等の展示
- マリンレジャーの普及、安全訴求PR、『海の駅』PR
- その他マリンレジャーに関する情報PR
- 釣り講習会
- クルーザーヨット乗船体験会、ボートライセンス体験会、水上オートバイ体験会
- ボート免許新規受講受付、ボート免許更新講習・失効再交付講習
(観音マリーナ内セミナールームにて両日講習会を開催)



イベントに関するお問い合わせ TEL 082-228-0131 月～金09:00～18:00

事務局(株)広島朝日広告社内) 広島市中区八丁堀11-28

ホームページ <https://hiroshimabs.com/> または、“広島ボートショー”で検索



春の各地のイベント・行楽情報のご紹介



桜も咲き始めてきました。気温も上がってきましたので外に出られる機会も多くなると思います。海以外のイベントですが、いくつか抜粋して掲載しました。是非ご活用ください。

◆RCCテレビ60年 チームラボ 広島城 光の祭

テレビCMでもお馴染みの光のイベントです。開催期間はあと少し(4月7日(日)まで)です。

広島城の城壁や中庭にプロジェクションマッピングや人の動きで光り方や色を変化させる演出などがあります。

開催時間 18:30~21:30:30、最終入場21:00 (火曜・水曜のみ、広島城天守閣からもご覧になれます)

料金 大人¥1,000 小人¥700

場所 広島城内 広島市中区基町21-1 TEL 082-222-1133

◆縮景園 夜桜ライトアップ

昼間の美しい桜とはまた別の幻想的な夜桜ライトアップ。開催期間中は江戸時代の茶店を思わせる和風カフェの「にわかふえ」を出店(10時30分~20時30分)。着物の着付け体験(着付け体験2000円)も行われます。

隣接する広島県立美術館では3月31日(日)15時から大瀬戸千嶋による「さくら ロビーコンサート」(無料)を開催。

開催期間 3月22日(金)~4月4日(木) 開催時間 18:30~21:00

料金 料金 大人¥260 高校・大学生¥150 小中学生¥100

場所 縮景園 広島市中区上幟町2-11 TEL 082-221-3620

◆白龍湖観光農園 いちご狩り

ハウスは全6棟。紅ほっぺ、あきひめ、かおりの、おいCベリー、レッドパール、恋みのり、とちおとめの7品種合わせて約1万5000株を栽培しています。いちご狩りは40分間の食べ放題。高設栽培なので、立ったまま楽しめます。特に予約のない先着順となっています。

開催期間 ~5月中旬まで 開催時間 09:00~17:00(受付16:00まで)

料金 公式サイトを参照してください。 <http://hakuryuko.net/>

場所 白龍湖観光農園 三原市大和町大草398 TEL 0847-34-0234

◆スイセンファンタジー 2019

みのりの里スイセンガーデンにて開催されるフラワーイベント。早咲きのテタテートやアイスフォリスなどが3月中旬から咲き始め、4月中旬まで、700品種170万本のスイセンが楽しめます。期間中は、週末を中心に観察会や切り花体験などのイベントも開催されます。

開催期間 3月21日(祝)~4月12日(金) 開催時間 09:30~17:00

料金 料金 大人¥450 65歳以上¥210 中学生以下 無料

場所 国営備北丘陵公園 庄原市三日市町4-10 TEL 0824-72-7000

◆わくわく鉄道おもちゃ体験博

“子供のおもちゃ”だけでなく“大人のホビー”としても人気を集め、幅広い層の人たちを夢中にさせている「鉄道おもちゃ」を満喫できます。会場には、大型プラジオラマ&プラタワーやNゲージ鉄道模型ジオラマの展示をはじめ、親子で乗れるミニ新幹線(1人2周300円)、HOゲージ鉄道模型ジオラマ運転体験など。家族で楽しむGWのお出掛けに。

詳細は公式サイトで確認してください。 <https://www.home-tv.co.jp/home/railway2019/>

開催期間 4月27日(土)~5月6日(祝) 開催時間 10:00~17:00

料金 入場料(当日券)中学生以上1000円、3歳~小学生800円、前売券中学生以上800円、3歳~小学生600円

場所 広島県立広島産業会館 広島市南区比治山本町16-31 TEL 082-221-7116(HOMEテレビ内)



ライフジャケット着用のお願い



既に周知をさせていただいております、平成30年2月から小型船舶の船室外でのライフジャケット着用(桜マークの付いたものに限る)が義務化されました。

屋根と壁に囲まれた船室の中にいる方は適用除外になります。
※屋根だけを有するスペースのような風雨にさらされる場所は適用除外になりません。

※船室の窓や扉、甲板上のハッチが一時的に開いていてもその内部は適用除外になります。

命綱・安全ベルトを着用している方は適用除外になります。

乗船者にライフジャケットを着用させなかった船長(小型船舶操縦者)には違反点が2点付き、船舶免許の再講習を受けなくてはなりません。ただし、違反点数の付与は、平成34年2月1日まで行われませんが、着用による生存率は2倍以上とも言われています。

着用状況については、まだ徹底されている状況ではありません。船外では必ず着用を心がけるようにしてください。

→
桜
マ
ー
ク



株式会社トス 沖野島マリーナ

〒737-2214

広島県江田島市大柿町深江 836-3

Tel 0823 (57) 2450

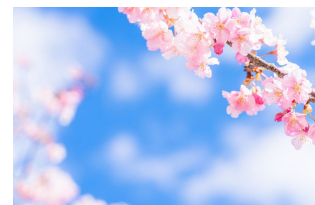
Fax 0823 (57) 6845

HP <http://www.okinoshima-marina.jp>

Email okinoshima@mbp.sphere.ne.jp

発行責任者：山内貴宏

制作・編集：propman



編集後記

私事ですが、こここのところ、パラオ共和国出張が続いています。

現地ではスキューバダイビングのほか、シュノーケリングや南方のペリリュー島への戦没者慰霊など、ボートを使った様々な観光事業が行われています。

また、日本からのODAによる開発援助や、エネルギー資源・食料・消費財を全面的に輸入に頼らざるを得ないため、JICAによる資源インフラ事業など、様々な理由で他の産業にも人手不足が起っています。

私が携わっている船舶メンテナンスも同じ様子で、現地ではプライベートでボートを所有される方なども増えて、マリーナが少しずつ整備されています。

ただし、こういった船舶のメンテナンスを行う専門業者といえば、船外機を販

売している販売会社のメンテナンススタッフと、個人でメンテナンス業務を行っているアメリカ人は1人しかいらっしゃらないようで、これまで船外機が主流だったボートも徐々に大きくなってきて、ディーゼルエンジン搭載のボートが増えてきたことによる、技術者不足を招いています。

長くなりましたが、そういった事情で、ある程度作業がまとまったら現地に向いて修理やメンテナンスを行っています。

また、今年の年末には、横浜～パラオまでの国際ヨットレースが開催されることもあり、準備が進められています。今回の訪問時、作業現場のすぐ目の前にメガヨットが入港していました。

「LADY CANDY」という船名で、全長は何と54mもあります。

フィリピンのセブ島を経由して入港したらしく、噂によりますとアメリカの大手ネットサイトGoogleの役員さんが乗っていらっしゃるとか…

当のご本人は到着するやいなや、すぐにホテルに向かわれたようで、船にはクルーの方のみ残っていらっしゃる様子でした。

このメガヨットはチャーター船らしく、お金さえ払えばどなたでもチャーター可能だそうです。金額は定かではありませんが、旅客12名、クルー12名という定員になっているそうです。

色々見せて頂きたかったのですが、それはもちろん無理な話。

インターネットのサイトはこちらです。

<https://www.yachtcharterfleet.com/luxury-charter-yacht-29724/lady-candy.htm>

(propman)

